

刈谷おもちゃ病院
創立10周年記念誌



10年のあゆみ



2007年～2017年

NPO法人 刈谷おもちゃ病院

目次

◇記念誌発刊によせて	石川良雄理事長・・・・・・・・・・ 1
◇創立10周年によせて	竹中良則刈谷市長・・・・・・・・・・ 2
◇刈谷おもちゃ病院・感謝と感動の10年	川口孝嗣刈谷市副市長・・・・ 3
◇刈谷おもちゃ病院の基本情報・・・・・・・・・・	4～5
◇活動4本柱と目指すもの・・・・・・・・・・	6
◇年表（トピックス）・・・・・・・・・・	7～12
◇活動分野ごとの年次報告・・・・・・・・・・	13～34
* 刈谷おもちゃ病院内修理・・・・・・・・・・	13～17
* 保育園・幼稚園巡回修理・・・・・・・・・・	18～20
* 親子ものづくり教室・・・・・・・・・・	21～25
* 親子かんたん工作・・・・・・・・・・	26～29
* 世代間、他団体との交流事業・・・・・・・・・・	30～32
* ボランティア・ドクター研修会・・・・・・・・・・	33～34
◇資料編・・・・・・・・・・	35～38
* 年間おもちゃ修理件数の推移・・・・・・・・・・	35
* ボランティア・ドクター参加状況・・・・・・・・・・	36
* 地域別利用者の状況とものづくり教室の参加者数の推移・・・・・・・・	37
* メディアに報道紹介された刈谷おもちゃ病院・・・・・・・・・・	38
◇理事・監事・会員一覧・・・・・・・・・・	39～40
◇編集後記	

刈谷おもちゃ病院 創立10周年を迎え記念誌発刊によせて

NPO法人刈谷おもちゃ病院の創立10周年を記念して「10年のあゆみ」を発刊する運びとなりました。今日を迎えることができましたのも、多くの皆様のご支援とご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

2007年7月22日に刈谷市交通児童遊園内に刈谷おもちゃ病院を開設し、その9か月後の2008年4月14日にはNPO法人として、愛知県から認証をいただき設立しました。その後、刈谷市の市長はじめ関係部署の職員、刈谷市民ボランティア活動センターに温かいご指導とご支援をいただき合わせて、刈谷おもちゃ病院の運営に正会員のボランティア・ドクターの献身的ご協力をいただきました。今日あるのは皆様のおかげであり、理事長として心から厚く御礼申し上げます。

NPO法人として刈谷おもちゃ病院のこの10年間の活動実績は、当初の目標以上に着実な成果と実績を作り上げることができました。

設立総会で確認した刈谷おもちゃ病院活動は4本の柱で構成されています。即ち一つ目には、おもちゃの修理を通してものを大切にする心を育む活動、二つ目には、ものづくり教室を通してものづくりの楽しさや科学に対する興味を高める活動、三つ目には、世代間交流や他団体との交流・啓発を通して協力と絆を高める活動、四つ目には、ボランティア・ドクターの研修会を通して、医療ミスのない信頼されるおもちゃ病院を目指す活動、以上4つの事業目標掲げて現在までボランティア・ドクターの強い絆で努力してまいりました。

10年間の活動実績を振り返ってみますと、先ず一つ目のおもちゃ修理に係る事業として、おもちゃ病院内での修理は、約9,500件と非常に多く好評でありました。

また、保育園や幼稚園への出張修理も延べ3,900件とたくさんのおもちゃや備品の修理をしました。

二つ目のものづくり教室に関する事業では、親子ものづくり教室やかんたん工作にて、この10年間で開催件数が300回、参加した子供の人数は、延べで14,000人が楽しく思い出に残る「ものづくり教室・かんたん工作教室」ができました。

三つ目の世代間交流や他団体との交流・啓発に関する事業では、地域や企業・幼稚園などと連携



石川良雄 理事長

して定期的に7つのプロジェクトに協働事業を開催し、多くの参加者から喜ばれました。

四つ目のボランティア・ドクター研修会は、10年間で延べ35回開催して、スキルアップに努めました。

このように、創立後10年間の実績は、ボランティア・ドクターや関係者のご支援とご協力で、実り多い実績を重ねることができました。

皆さんに改めて心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



創立10周年によせて

NPO法人刈谷おもちゃ病院が創立10周年を迎えられますことを心からお祝い申し上げます。

刈谷おもちゃ病院は、平成20年に特定非営利活動法人として活動を始められ、これまでに、子どもたちの大切なおもちゃの修理を通して、壊れたら捨てるという使い捨て文化を見直し、子どもたちに「ものを大切にする心」や「思いやりの心」を育み、そして「ものづくりの楽しみ」や「科学に対する興味」を育てていただいております。更には、シニア世代と子どもたちの交流の場としての役割を担い、シニア世代が「生きがい」を感じられる「ボランティア意識」の啓発にご尽力をいただいております。過去には、「高齢者による地域の社会参加活動事例」として、内閣府から表彰もされております。

貴団体の活動に対しまして、理事長をはじめとする会員の皆様のご努力に敬意を表するとともに、本市の文化振興に大きく寄与していただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。

一度は壊れてしまい諦められていたおもちゃを治療し、新たな生命を吹き込む。単純に部品を取り寄せて取り替えるだけではなく、手に入らない部品は手づくりして治療する。そこには、技術と工夫を伴いながらのご苦勞があり、だからこそ、完治して再び動き出したおもちゃを手渡したときに見られる子どもたちの笑顔は、皆様にとって何よりの喜びであり、生きがいとなっているのではないかと拝察いたします。

また、一般の方から持ち込まれるおもちゃの一般診療だけでなく、刈谷市内の幼稚園、保育園の壊れたおもちゃや遊具の修理をする巡回修理活動や、夢と学びの科学体験館では、親子ものづくり教室を開催し、間伐材を使った「エコな折りたたみ椅子づくり」や、日本古来のからくり原理を応用した「マイコンお茶運びロボットづくり」など、子どもたちにもものづくりの楽しさを教えるとともに、環境を大切にする意識啓発や伝統技術を伝えるなどの活動もしていただいております。

刈谷市は、先人の創意工夫とたゆみない努力を受け継ぎ、産業と文化が調和したものづくりのまちとして発展してまいりました。そうした中で、貴団体の活動は、これまでに培われた深い知識と高い技術そして豊かな経験を活かしながら、「ものづくりの刈谷」「理科教育の刈谷」の一翼を担



刈谷市長 竹中良則氏

うものであると確信しております。

これからも刈谷の子どもたちの探究心や好奇心に刺激を与えていただき、子どもたちの夢を次代に紡ぐ、一層のご活躍を期待しております。

結びに、NPO法人刈谷おもちゃ病院のますますのご発展と会員の皆様のご健勝をご祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。

「刈谷おもちゃ病院」感謝と感動の10年

「刈谷おもちゃ病院」創立10周年おめでとうございます。

私が刈谷市児童課長時代の平成19年7月に刈谷市交通児童遊園管理棟2階の一室に「刈谷おもちゃ病院」を開設しました。開設にあたり運営をお願いした「デンソーハートフルクラブ弥栄寿会」の皆様には作業室、作業台、工具などチェックいただきましたが、工具のわずかな不具合をも見逃さず、交換指摘いただくなどその精度の綿密さに驚きました。さすが長年、企業で培ってみえた技能と経験、“ものづくりのまち刈谷”を支えてこられた皆様に敬意と期待感に満ちた感動を味わいました。

おもちゃ病院は来診だけでなく、保育園、幼稚園の玩具、遊具の往診も快く受けていただき、「小惑星探査機はやぶさ帰還カプセル特別公開事業」など様々なイベントにも驚きの技術を駆使してご協力をいただきました。この10年で、私は次世代育成部長、現在は副市長と立場は変わりましたが、皆様とは共に歩ませていただいております。

おもちゃは子どもたちの夢の世界にとどまらず、ものづくり、科学への興味、世代間交流、高齢者の回想高揚、またおもちゃ病院の治療のおかげでものを大切にする心の育成など幅広い社会的効果があります。

おもちゃはますます進化しますが「刈谷おもちゃ病院」の皆様の更なるご研鑽と優しい心を伝えてくださいますよう心から祈念いたします。そして「おもちゃ病院」での感動のエピソードを掲載して10周年のメッセージといたします。

私のおもちゃ「クレイジーモンキー」が動かなくなり修理入院させたときのことです。

退院時にドクターから治療の説明を受けました。体内の修理のため服を脱がすと、胴体部分のブリキはなんと「明治コナミルク」の缶の廃品が利用されていました。

缶には「コナミルクFM-u」と記されています。「FM-u」が発売された時期は1970年(昭和45年)です。このモンキーは、この頃の廃品を使って誕生したと思われます。

昭和のおもちゃ。日本の技術も、廃品を活用するコスト意識もスゴイ！それを教えてくださったお



刈谷市副市長 川口孝嗣氏

もちゃ病院のドクターも心優しい名医揃いです。感動しました。

このおもちゃは、退院後「刈谷市郷土資料館・昭和の部屋」にいます。



＜竹中市長(中央)
太田教育長(右)＞

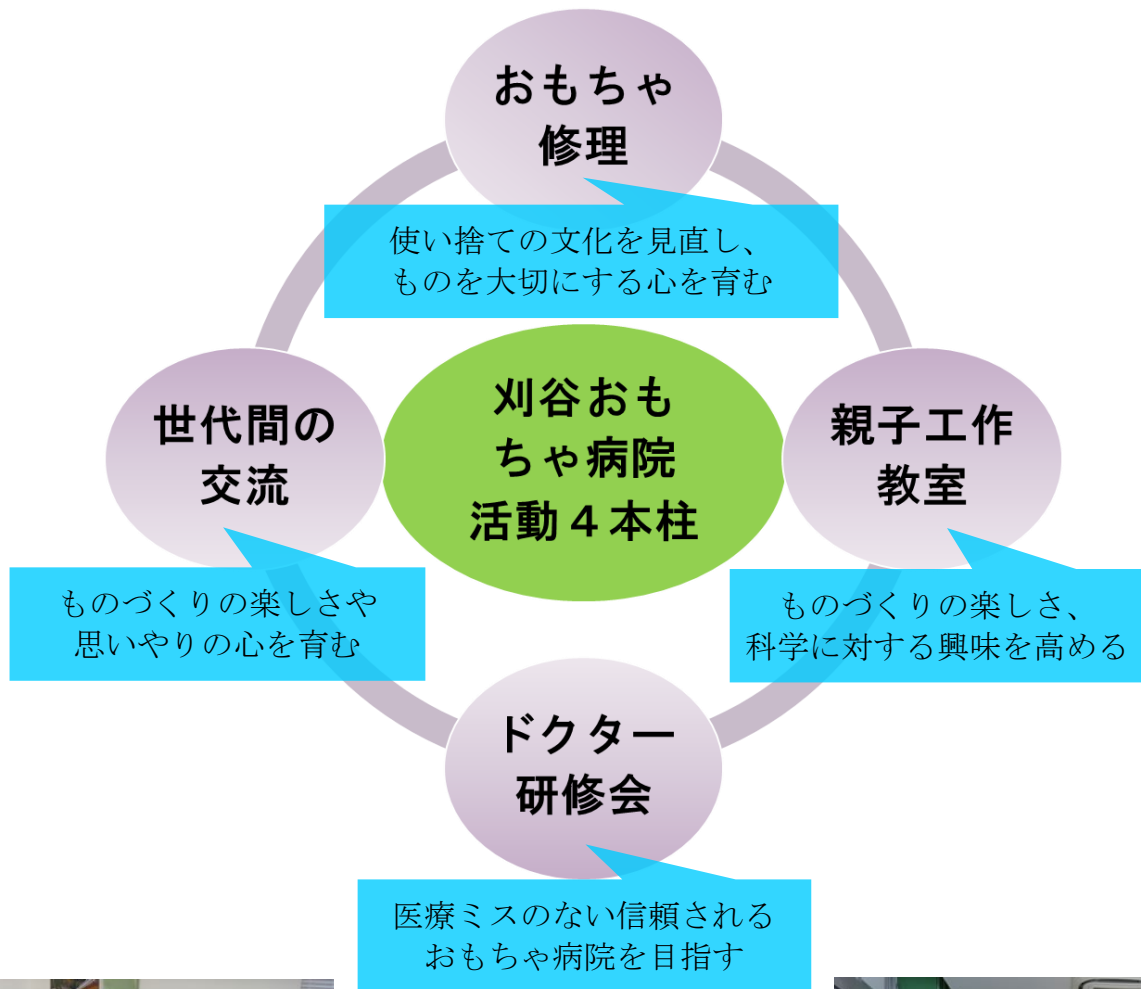
刈谷おもちゃ病院の基本情報

法人名	特定非営利活動法人 刈谷おもちゃ病院
代表者名	理事長（院長） 石川 良雄
役員数	理事9名、監事1名
正会員数	25名
賛助会員数	3名
事業規模	2008年度（平成20年度）決算額（経常収入） 603,985円 2009年度（平成21年度）決算額（経常収入） 781,510円 2010年度（平成22年度）決算額（経常収入） 881,400円 2011年度（平成23年度）決算額（経常収入） 1,033,234円 2012年度（平成24年度）決算額（経常収入） 1,721,318円 2013年度（平成25年度）決算額（経常収入） 1,013,943円 2014年度（平成26年度）決算額（経常収入） 1,159,867円 2015年度（平成27年度）決算額（経常収入） 1,455,664円 2016年度（平成28年度）決算額（経常収入） 1,651,379円
創立年月日	2007年（平成19年）7月22日
NPO法人申請	2008年（平成20年）1月21日
NPO法人認証	2008年（平成20年）4月11日
法人設立日	2008年（平成20年）4月14日
所在地	〒448-0851 刈谷市神田町3丁目47番地1
電 話	090-2924-0066 刈谷市交通児童遊園管理棟2階 0566-27-6466
FAX	0566-27-6440
e-mail	kariya-omocha@katch.ne.jp
URL	http://www.kariya-omocha.jp/

刈谷おもちゃ病院の基本情報

理念・目的	壊れたら捨てるという使い捨て文化を見直すとともに、地域の子どもに対して、おもちゃ修理や工作教室および世代間の交流などに関する事業を行い、ものづくりの楽しみ・科学に対する興味・ものを大切にする心・思いやりの心を醸成することで、次代を担う子ども達の健全育成と、科学技術振興及び環境保全の分野で、未来ある社会の実現に貢献することと併せて、シニアと子供の交流やシニアの「生きがい」「ボランティア意識」を啓発することを目的とする。
特徴	目的を達成するため、次に掲げる種類の特定非営利活動を行う (1) 子どもの健全育成を図る活動 (2) 環境の保全を図る活動 (3) 科学技術の振興を図る活動
事業内容	目的を達成するため、次の事業を行う 特定非営利活動に係る事業 (1) おもちゃ修理等による、ものを大切にする心の醸成に関する事業 (2) 工作教室等による、ものづくりの楽しみの伝承に関する事業 (3) おもちゃを通じた世代間や他団体との交流・啓発事業
申請に至るまでの経過	2002年（平成14年）デンソーの定年退職者で組織しているデンソー弥栄寿会の同好会として、長年企業で培ってきた経験や体験を活かし、退職者の生きがいや社会参加を推進するために、シニアボランティアグループである「デンソーハートフルクラブ弥栄寿会」を発足しました。この会は、(1)福祉施設等への芸能訪問活動 (2)刈谷市無形民俗文化財の万燈まつりに出展する万燈の製作活動 (3)刈谷市内の保育園への出張おもちゃ修理活動を三本柱として推進してきました。中でも、保育園への出張おもちゃ修理活動は年々充実し、刈谷市役所担当課や保育園児、関係者から高い評価を受けるようになりました。 2004年(平成16年)に、おもちゃ修理の活動を地域社会に広く展開し、本来の目的を達成するために、刈谷市に「活動拠点が欲しい」と要望をした結果、2007年（平成19年）6月に刈谷市交通児童遊園管理棟の2階に「刈谷おもちゃ病院」として活動拠点を提供していただきました。この「刈谷おもちゃ病院」を意義ある施設として立ち上げるために、シニア世代の体験や技術・技能を活用し、実績のある「デンソーハートフルクラブ弥栄寿会」に運営が委託され、2007年(平成19年)7月22日に「刈谷おもちゃ病院」としてオープンいたしました。 以来、刈谷市内はもとより、周辺市町の親子から、おもちゃの修理依頼が多くあります。夏休みには、親子おもちゃ教室を開催しました。また、市内の大きなイベントの際には、「出張おもちゃ修理と工作教室」の依頼を受け開催しました。 今後、さらなる活動の充実を図るためには、幅広く市民からの会員参加、かつ継続的で安定した運営体制を持つ組織にする必要があると考えました。 従って、この趣旨に賛同する者で「特定非営利活動法人刈谷おもちゃ病院」を設立するために、2007年(平成19年)10月から設立に向けた検討を重ね、2008年(平成20年)1月12日に設立総会を開催し、全会一致をもって認証申請を行うことを決議しました。そして愛知県から2008年(平成20年)4月11日に認証され、4月14日に法人登記し設立しました。

刈谷おもちゃ病院の活動 4 本柱と目指すもの



刈谷おもちゃ病院の 目指す 4 つの活動



おもちゃ修理



親子ものづくり教室



がんばる刈谷おもちゃ病院の
ボランティア・ドクター



世代間、他団体との交流

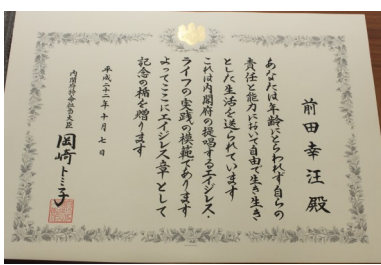
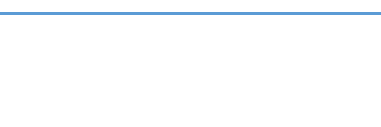


ボランティア・ドクター研修会

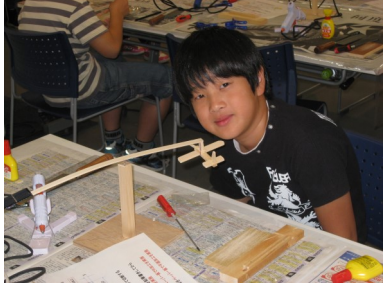
年表（2002年～2008年）

年	月 日	トピックス	写 真
2002年	6月26日	デンソーOB会組織の弥栄寿会にシニアボランティア同好会（デンソーハートフルクラブ弥栄寿会）を組織し、保育園のおもちゃ巡回修理活動を開始することを決定	
2003年	1月16日	双葉保育園へ初めて巡回おもちゃ修理活動を開始、以降、年々充実し、関係者より高い評価を受ける	
2006年	12月 4日	かりがね保育園と富士松北保育園から合同感謝の会	
2007年	7月16日	第1回ボランティア・ドクター研修会を開催	 
	7月22日	交通児童遊園管理棟2階に刈谷おもちゃ病院を開設 刈谷市からおもちゃ病院運営事業委託を受ける	
	7月28日	刈谷ホームニュースの取材と記事掲載	
	8月19日	夏休み親子工作教室を開催（ペットボトルの万華鏡）	
	9月13日	富士松南保育園に設立後初めて巡回修理を始める	
	11月3～4日	刈谷産業まつり展示ブースで親子工作教室を開催	
	12月 8日	NPO法人申請準備委員会を開催	
2008年	1月12日	特定非営利活動法人刈谷おもちゃ病院の設立総会	
	1月20日	奈良県山添村から視察団来院	
	1月21日	愛知県にNPO法人認証申請書を提出	
	4月11日	愛知県より特定非営利活動法人に認証	
	4月14日	NPO法人登記を完了	
	5月31日	あったかハートまつりの協賛体験コーナーに出展	
	6月24日	重原幼稚園でこども万燈づくり教室を開催	
	8月 3日	夏休み親子工作教室（ハイブリッドソーラーカー）	
	8月 3日	第2回ボランティア・ドクター研修会（接着剤）	
	8月17日	夏休み親子工作教室を開催（幼児用の椅子）	
	8月22日	西境地区の文化体験教室を開催（青竹のオブジェ）	
	10月 5日	福祉健康フェスティバルに出展	
	12月11日	(株)デンソーウエル様から刈谷おもちゃ病院の看板等の設置の寄付をいただく	
	12月23日	愛知淑徳大学生が刈谷おもちゃ病院を視察	

年表（2009年～2010年）

年	月 日	トピックス	写 真
2009年	3月21日	刈谷おもちゃ病院理事会を開催	
	4月26日	第1回刈谷おもちゃ病院通常総会を開催	
	5月30日	あったかハートまつり体験コーナーに出展	
	7月18日	デンソーDECOスクール工作教室（竹のマイはし）	
	8月19日	西境地区の夏休み文化体験教室（青竹オブジェ）	
	9月12日	ボランティア・ドクター研修会（電気の基礎知識）	
	10月31日	親子工作教室（マイエコチェアー）	
	12月18日	愛知淑徳大学生が刈谷おもちゃ病院を視察	
2010年	3月13日	刈谷おもちゃ病院理事会を開催	
	4月25日	第2回刈谷おもちゃ病院通常総会を開催	
	5月 5日	こどもの日 紙工作教室	
	5月29日	第6回あったかハートまつり体験コーナーに出展	
	6月27日	DECOスクール親子工作教室（間伐材でエコな折りたたみ椅子）	
	8月21日	夏休み親子工作教室（エコな折りたたみ椅子）	
	9月25日	DECOポン支援事業親子工作教室（間伐材でフラワーボックス）	
	11月20日	豊田産業技術記念館でものづくり教室（ハイブリッドソーラーカー）	
	11月23日	愛知淑徳大学の教授と学生（16人）が刈谷おもちゃ病院を視察	
	12月 6日	内閣府から、いきいき人生エイジレス・ライフおよび社会参加活動事例表彰と伝達	
	12月24日	さくら保育園のクリスマス会にサンタクロースとして出演	

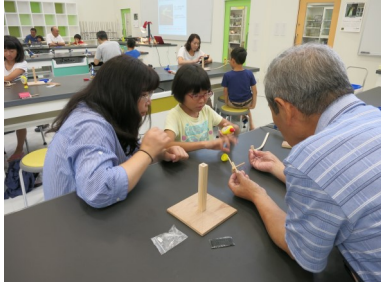
年表（2011年～2012年）

年	月 日	トピックス	写 真
2011年	1月22日	ボランティア・ドクター研修会を開催	
	3月26日	刈谷おもちゃ病院理事会を開催	
	4月23日	第3回刈谷おもちゃ病院通常総会を開催	
	5月 5日	こどもの日 親子紙工作教室	
	5月28日	第7回あったかハートまつり体験コーナーに出展	
	6月26日	デンソーDECOスクール紙工作教室	
	8月21日	夏休み親子工作教室	
	10月15日	豊田産業技術記念館ワークショップ（回転飛行塔）	
	11月 6日	デンソーハッピーフェスタ紙工作教室	
2012年	2月24日	中日新聞朝刊に刈谷おもちゃ病院が製作した小惑星探査機「はやぶさサンプルリターンシミュレーター」の記事掲載	
	3月 1日	朝日新聞朝刊に刈谷おもちゃ病院の記事掲載	
	3月15日	NHKほっとイブニングでライブ中継放映	
	3月24日	刈谷ホームニュースの記事掲載	
	3月28日	毎日新聞朝刊に刈谷おもちゃ病院の記事掲載	
	3月28日	読売新聞に刈谷おもちゃ病院の記事掲載	
	3月30日 ～	刈谷市総合文化センターで開催された「はやぶさ帰還カプセル特別公開in刈谷2012」で刈谷おもちゃ病院が製作した「はやぶさサンプルリターンシミュレーター」を体験コーナーで公開	
	4月 3日	院が製作した「はやぶさサンプルリターンシミュレーター」を体験コーナーで公開	
	5月12日	第4回刈谷おもちゃ病院通常総会を開催	
	7月 7日 ～ 8日	東京江戸川区で出張おもちゃ病院を開設（おもちゃ修理とものづくり教室）	
	8月 4日	エコライフスタジオ岡崎で出張おもちゃ病院を開設（おもちゃ修理とものづくり教室）	
	8月18日	夏休み親子工作教室（お茶運びロボット）	
	9月29日 ～30日	愛フェス2012がモリコロパークで開催され、刈谷おもちゃ病院のブースに「はやぶさサンプルリターンシミュレーター」を出展	

年表（2012年～2014年）

年	月 日	トピックス	写 真
2012年	10月20日 ～ 21日	安城市市制60周年記念事業に協賛して刈谷おもちゃ病院が「はやぶさサンプルリターンシミュレーター」体験コーナーを出展	
	11月 3日 ～ 4日	デンソー夢卵2012に出張おもちゃ病院と「はやぶさサンプルリターンシミュレーター」体験コーナーと回転飛行塔づくりを開催	
	11月17日	刈谷南中学校のPTA文化祭に「はやぶさサンプルリターンシミュレーター」を出展	
	12月 9日	ボランティア・ドクター研修会（マイコン入門）	
2013年	2月14日	オールアイシンNPO活動応援基金をいただく	
	3月10日	ボランティア・ドクター研修会（オシロスコープ）	
	5月 5日	こどもの日 紙工作教室を開催	
	5月25日	第8回あったかハートまつり体験コーナーを出展	
	7月 7日	デンソーハートフルまつり2013ブースを出展	
	7月13日	武豊おもちゃ病院視察受け入れ（11人）	
	8月 3日 ～ 4日	エコライフスタジオ岡崎で刈谷おもちゃ病院の出張おもちゃ病院と親子工作教室を開催	
	8月17日	夏休み親子工作教室（折りたたみ椅子）	
	8月25日 ～27日	刈谷市総合文化センターで親子で作ろう！万燈づくり体験教室を開催	
2014年	9月28日 ～29日	愛フェス2013モリコロパークでブースを出展	
	1月25日	日高小学校わくわく体験教室（回転飛行塔）	
	5月 5日	こどもの日 紙工作教室	
	6月 7日	第9回あったかハートまつり体験コーナーを出展	
	7月 6日	デンソーハートフルまつり2014ブースを出展	
	8月16日	夏休み親子工作教室（折りたたみ椅子）	
2014年	9月13日 ～14日	愛フェス2014モリコロパークでブースを出展	

年表（2014年～2016年）

年	月 日	トピックス	写 真
2014年	10月13日	蒲郡市博物館で出張おもちゃ病院を開設	
	11月 1日 ～ 2日	デンソー夢卵2014でものづくり教室を出展（お茶運びロボット）	
	11月15日	日高小学校わくわく体験教室（ソーラー回転飛行塔）	
2015年	5月 2日	夢と学びの科学体験館が新装オープンでかんたん工作とものづくり教室の運営事業委託がされた	
	5月 9日	平成27年度刈谷おもちゃ病院通常総会を開催	
	5月15日	夢と学びの科学体験館に「はやぶさサンプルリターンシミュレーター」を寄贈	
	6月 7日	第10回あったかハートまつり体験コーナーを出展	
	7月 5日	デンソーハートフルまつり2015にブースを出展	
	8月 5日	刈谷市総合文化センターの季節講座（エコな折りたたみ椅子）	
	8月16日	夢と学びの科学体験館のものづくり教室（お茶運びロボット）	
	8月21日	刈谷市総合文化センターの季節講座（ソーラー回転飛行塔）	
	8月30日	夢と学びの科学体験館ものづくり教室（折りたたみ椅子）	
	9月19日 ～20日	愛フェス2015がモリコロパークで開催され、ブースを出展	
2016年	10月12日	蒲郡市博物館で出張おもちゃ病院を開設	
	10月31日	日高小学校わくわく体験教室（ソーラー回転飛行塔）	
	6月4日	第11回あったかハートまつり体験コーナーを出展	
	7月3日	デンソーハートフルまつり2016にブースを出展	
	7月9日	ボランティア・ドクター研修会（はんだ付け方法）	
	8月3日	刈谷市総合文化センターの季節講座（エコな折りたたみテーブル）	

年表（2016年～2017年）

年	月 日	トピックス	写 真
2016年	8月 6日 ・13日	夢と学びの科学体験館ものづくり教室（マイコンお茶運びロボット・ハイブリッドソーラーカー）	
	9月17日 ～18日	愛フェス2016がモリコロパークで開催され、ブースを出展	
	10月10日	蒲郡市のSLを守る会とコラボで出張おもちゃ病院を開設	
	10月29日	夢と学びの科学体験館ものづくり教室（ハイブリッドソーラーカー）	
	11月 4日	石川理事長が秋の叙勲で旭日双光章を受章	
	11月 5日 ～ 6日	デンソー夢卵2016にかんたん工作（マジックウインドー）ものづくり教室（マイコンお茶運びロボット）	
	11月24日	日高小学校わくわく体験教室（お茶運びロボット）	
2017年	12月 4日	刈谷市「つなぎの学び舎」受講者が刈谷おもちゃ病院を視察	
	2月25日	ボランティア・ドクター研修会（電子玩具の修理方法）	
	3月25日	夢と学びの科学体験館ものづくり教室（エコな折りたたみ椅子）	
	6月 4日	第12回あったかハートまつり体験コーナーを出展	
	7月 4日	日高小学校わくわく体験教室（エコな椅子）	
	7月27日	ボランティア・ドクター研修会（発明工夫展視察）	
	8月19日	夢と学びの科学体験館ものづくり教室（マイコンお茶運びロボット）	
	9月16日	愛フェス2017がモリコロパークで開催され、ブースを出展	
	9月24日	デンソーハートフルまつり2017にブースを出展	
	10月 9日	蒲郡市のSLを守る会とコラボで出張おもちゃ病院を開設	

おもちゃ病院内修理（2007年～2009年）



おもちゃ病院オープン第1号のお客さん



ミルクの空き缶を利用した昔のおもちゃ修理



笑顔で完成したおもちゃを受け取る親子



若い学園生もボランティア・ドクター体験



おもちゃ修理はみんなでよく検討して修理



真新しい刈谷おもちゃ病院の内部

おもちゃ病院内修理（2010年～2012年）



おもちゃ病院の受付でカルテを作ります



修理したおもちゃを持ち主にお渡しします



直ったおもちゃを抱いて喜ぶ子どもの笑顔



僕の大切な乗り物のおもちゃが直ったよ



おもちゃを受け取り家族の笑顔でハイポーズ



直してくれてありがとう笑顔で感謝

おもちゃ病院内修理（2013年～2014年）



完成したおもちゃを受け取るとみんな笑顔



ラジコンのおもちゃの修理はみんなで相談



親子で壊れたもちゃの修理依頼に来院



赤ちゃんも直ったおもちゃをもってうれしそう



ラジコンのおもちゃ修理は症状をよく聞き対応



おもちゃ修理は真剣そのもの

おもちゃ病院内修理（2015年～2016年）



修理依頼や完成したおもちゃを受け取る家族



持ち主の気持ちを大切に修理



完成した三輪車に乗り、笑顔で喜ぶ子ども



子どもの大切なおもちゃの修理に来るお母さん



ドクターから受け取りうれしそうな子どもたち



直って良かったね、笑顔の親子

おもちゃ病院内修理（2017年）



申込書に記入してもらい診察する



3Dプリンターを活用したおもちゃ部品の製作



子どもから修理依頼を受けるドクター



真剣に修理活動に取り組むドクター



ジオラマプラレールの募金箱で楽しむ家族



僕の大好きなラジコンが直ったよ、ありがとう

保育園・幼稚園巡回修理（2007年～2009年）

おもちゃ病院が訪問した刈谷市の保育園	
富士松南保育園	今川町土取10
富士松北保育園	東境町大池8
慈友保育園	荒井町2-9-1
双葉保育園	野田町西屋敷198-1
さくら保育園	若松町4-33
日高保育園	日高町1-404
東刈谷保育園	南沖野町2-15-1
かりがね保育園	一ツ木町8-18-25
あおば保育園	神明町3-501
おがきえ保育園	小垣江町南堀24

おもちゃ病院が訪問した刈谷市の幼稚園	
刈谷幼稚園	司町3-15
小高原幼稚園	原崎町1-101
衣浦幼稚園	天王町3-24
住吉幼稚園	住吉町3-70
かりがね幼稚園	恩田町4-156-2
平成幼稚園	一ツ木町5-16-1
富士松南幼稚園	今川町山脇58
富士松北幼稚園	東境町飯島33
小垣江幼稚園	小垣江町西王地28-1
双葉幼稚園	半城土町中町3-13-2
日高幼稚園	日高町1-201
重原幼稚園	重原本町1-5
東刈谷幼稚園	東刈谷町3-8
小垣江東幼稚園	小垣江上沢渡33
井ヶ谷幼稚園	井ヶ谷町下前田54
朝日幼稚園	野田町新上納301



園児のしている前で整理棚の引き出しを修理

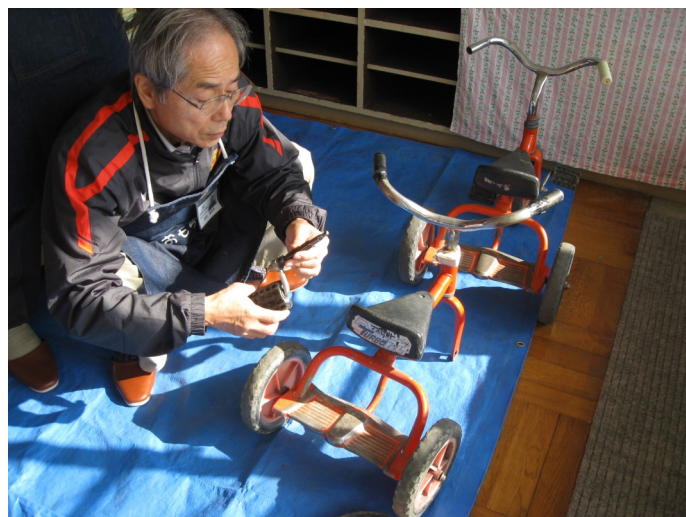


幼稚園の備品なども修理

保育園・幼稚園巡回修理（2010年～2013年）



保育園で園児の前で壊れたおもちゃの修理



保育園の三輪車の修理をするドクター



保育園の園児用の引き出しや棚の修理もします



園児のしている前でワゴン車を修理します



園児の使う備品や大型のおもちゃも修理します



園児用のテーブルの修理を熱心に見る園児たち

保育園・幼稚園巡回修理（2014年～2017年）



現地で修理不能分は、持ち帰り修理



三輪車を修理、直してくれてありがとう！



おもちゃや備品を診断して現地で修理



たくさんのおもちゃや備品を現地で修理



園児用のいすの緩みなどを説明しながら修理



壊れたいすを園児から直してねと手渡し

親子ものづくり教室

間伐材でエコな折りたたみ椅子づくり



ヒノキの間伐材でエコな折りたたみ椅子



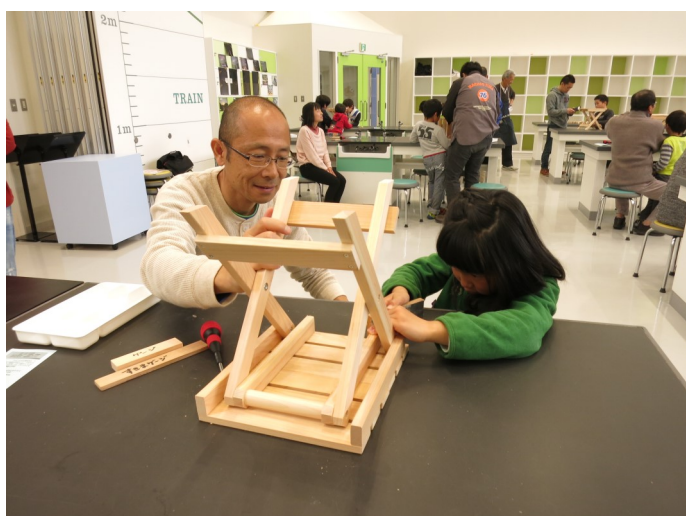
完成した折りたたみ椅子に腰かけて記念写真



お父さんと一緒に楽しい親子ものづくり教室



折りたたみ椅子づくりに夢中の子どもたち



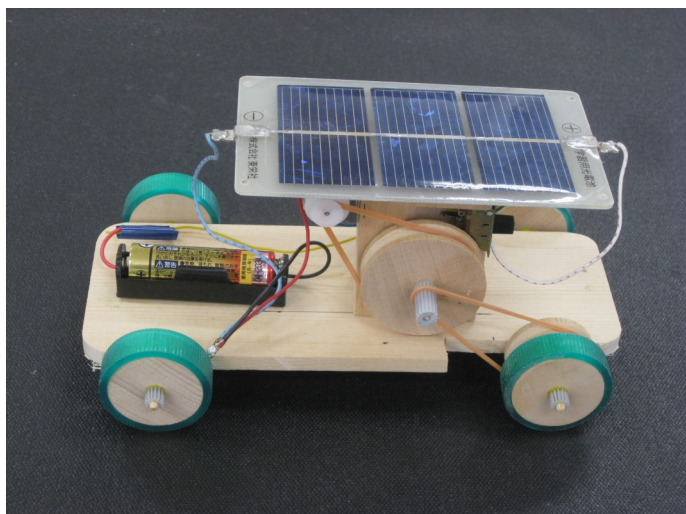
もうすぐ完成だよ、最後の仕上げに励む親子



笑顔で完成を喜ぶ親子

親子ものづくり教室

ハイブリッドソーラーカーづくり



エコなハイブリッドソーラーカー



全員見事に完成させ記念写真におさまる



ドクターの指導を受けながら手順よく工作



優しく指導するボランティア・ドクター



もう少しで完成だよ、お父さん



完成したハイブリッドソーラーカーの試運転

親子ものづくり教室

ソーラパネルで回転飛行塔づくり



エコなソーラパネルを使った回転飛行塔



困ったときにはドクターが助けます



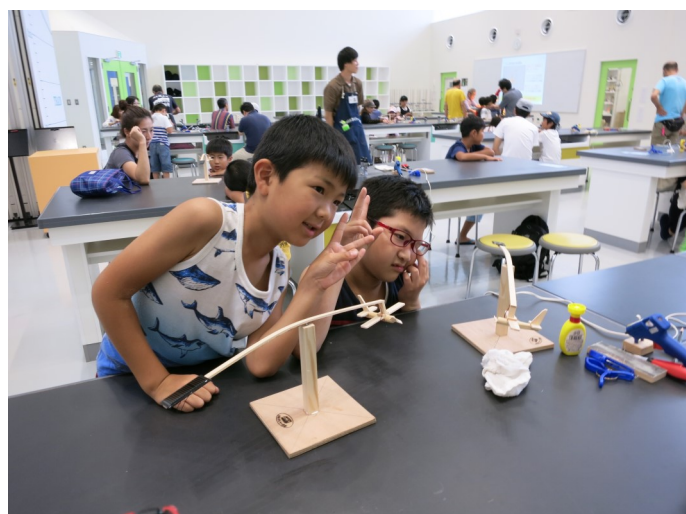
完成した作品に合格の焼き印



完成した回転飛行塔は投光器で試運転



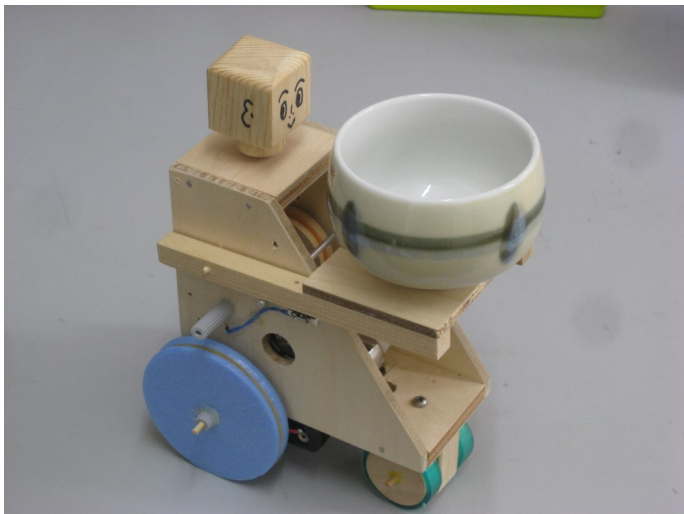
完成した作品をもって全員で喜びの記念写真



僕の作った回転飛行塔は上出来でした

親子ものづくり教室

マイコンお茶運びロボットづくり



マイコンお茶運びロボット



完成した作品をもって親子で記念写真



小さい木ねじをドライバーで上手に締付けたよ



真剣なまなざしで子どもの作業を見る



マイコンの取付は慎重に



20組の親子がものづくり教室を楽しみました

親子ものづくり教室

間伐材でエコな折りたたみテーブルづくり



ヒノキの間伐材でエコな折りたたみテーブル



完成品を持って親子で記念写真



上手に折りたたみテーブルが出来たよ



ドクターに優しく教えてもらいました



楽しそうに最後の仕上げをする親子



ガッツポーズで完成を喜ぶ親子

親子ものづくり教室（かんたん工作）

牛乳パックマグネット自動車



磁石棒で触らずに自動車が進むよ

六角変わり絵



折りたたみを変えると絵が3回変わります



夢と学びの科学体験館でのかんたん工作



無料のかんたん工作はいつも盛況



やさしい指導で誰でもかんたんにできます



完成作品を持ってニコリ笑顔

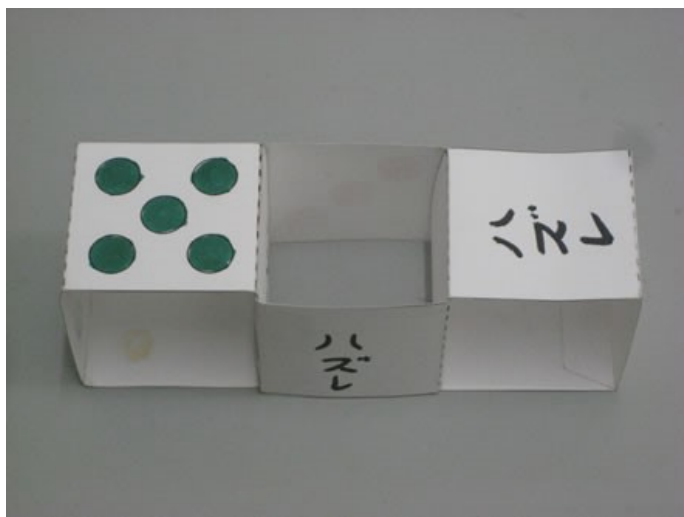
親子ものづくり教室（かんたん工作）

マジックウインドー



白黒の絵が引き抜くとカラーの絵に変身

不思議なサイコロパズル



三つの組合せで正しいサイコロができる



ハサミでフレームを丁寧に切る子ども



親子かんたん工作教室の受付



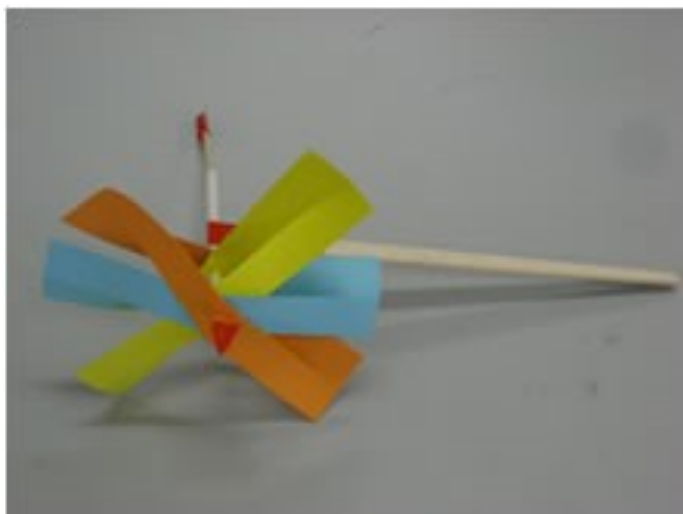
完成させて絵柄の変化にびっくり



誰でも簡単に工作が楽しめます

親子ものづくり教室（かんたん工作）

三色かざぐるま



簡単に作れる、よく回るかざぐるま

割りばしゴム鉄砲



割りばしと輪ゴムでつくるゴム鉄砲



三色かざぐるまは回るととてもきれいです



割りばしを利用したゴム鉄砲づくり



息を吹きかけるとよく回りました



完成した割りばしゴム鉄砲の試射

親子ものづくり教室（かんたん工作）

のぼるくん



左右にひもを引くと、登っていく、のぼるくん

缶バッチづくり



思い出の缶バッチをつくろう



のぼるくんは簡単にできたよ



缶バッチがうまくできました



ひもを交互に引っ張るとお猿さんが登るよ

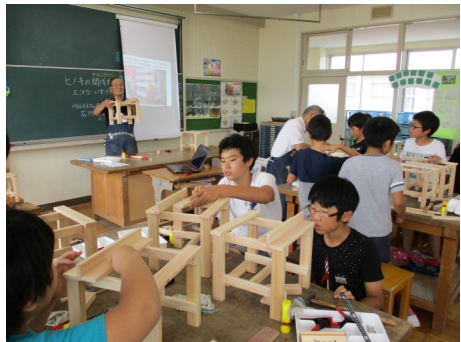


出来上がった缶バッチを持ってうれしい親子

世代間、他団体との交流事業

イベント名	写真
あったかハートまつり 2008年の第4回から2017年の第12回まで毎年、医療法人成精会の刈谷病院が主催する精神科医療をもっと身近に感じていただくためのあったかハートまつりに協賛して参加しています。会場では刈谷おもちゃ病院の体験コーナーを開設して、簡単工作など来場した家族に楽しんでもいただきました。	
デンソーハートフルまつり、デンソーハッピーフェスタ、DECOスクール、デンソーものづくりスクール、 2008年から毎年(株)デンソーが地域への社会貢献の一環として開催するデンソーハートフルまつりやDECOスクール、ものづくりスクールなどに、刈谷おもちゃ病院はNPOブースを開く、広報活動やものづくり教室、かんたん工作、プラレールのジオラマ募金箱など、大勢の家族や子供たちに楽しんでもいただきました。	
愛フェス 毎年9月に愛・地球博記念公園（モリコロパーク）で開催される愛フェスは「楽しむことが誰かのためになる」を合言葉とした愛知県発の大規模ファンドレイジングイベントです。2012年からNPOブースを出展して、来場者に刈谷おもちゃ病院のPRやかんたん工作を提供して大勢の子どもたちに楽しんでもいただきました。	
蒲郡市出張おもちゃ病院 2014年から毎年10月に刈谷市交通児童遊園のSLと関連のある蒲郡市のSLを守る会とコラボで出張おもちゃ病院を蒲郡市博物館で開き、多くの市民からおもちゃ修理依頼を受けて対応しました。	

世代間、他団体との交流事業

イベント名	写真
刈谷市総合文化センター季節講座 2013年から2016年度まで夏季季節講座で、エコなものづくり教室を開催し、親子でものづくりを楽しみました。 (子ども万燈づくり、ソーラー回転飛行塔づくり、折りたたみ椅子づくり、折りたたみテーブルづくりなど)	
デンソー夢卵 2008年から2年ごとに開催の(株)デンソーのアイデアコンテストなど大きなイベントで、刈谷おもちゃ病院はものづくりのブースを開き、子どもたちにもものづくりの楽しさを教えました。 (ソーラー回転飛行塔づくり、お茶運びロボットづくり、マジックウインドーづくりなど)	
日高小学校わくわく体験教室 2014年から、毎年日高小学校に出向いて、体験教室の一環でものづくり工作进行を教えました。特に間伐材を活用したエコ工作をテーマにして、始める前に森林や間伐の必要性などをプレゼンしてからものづくりを楽しみました。 (ソーラー回転飛行塔づくり、折りたたみ椅子づくり、お茶運びロボットづくり、エコなワンコイン椅子づくりなど)	
その他団体との協働や交流イベントに積極的に参加しました。 ★刈谷市産業まつり2007に出展 ★福祉健康フェスティバルに出展 ★豊田産業技術記念館で週末ワークショップで回転飛行塔づくり ★刈谷市立南中学校の体育館で開催された「PTA文化祭」に、はやぶさサンプルリターンシミュレーターを出展 ★安城市市制60周年記念事業として子ども会に、はやぶさサンプルリターンシミュレーターを出展 ★エコライフスタジオ岡崎で出張おもちゃ病院とエコな親子工作教室を開設	

世代間、他団体との交流事業

はやぶさの小惑星イトカワへのサンプルリターンシミュレーター製作

”小惑星探査機「はやぶさ」帰還カプセル特別公開 in 刈谷 2012”に、ものづくり・体験コーナーで展示公開する「はやぶさ」小惑星イトカワへのサンプルリターンシミュレーターを刈谷おもちゃ病院で製作しました。



NHKほっとイブニングで生中継の
インタビューに応える石川院長

このイベントに、刈谷おもちゃ病院の英知を結集して、こどもたちに「はやぶさ」の奇跡的な偉業と宇宙への興味と関心を持っていただくため、ゲーム感覚で宇宙体験ができるシミュレーターを開発製作しました。



はやぶさサンプルリターンシミュレーターを
作り上げたボランティア・ドクター



刈谷おもちゃ病院が製作した
はやぶさサンプルリターンシミュレーター

★2012年3月30日（金）から4月3日（火）までの5日間の公開で「サンプルリターンシミュレーター」を体験された人は、1,188人と予想以上の体験コーナーの賑わいでした。

4月1日には、大ホールで講演を終えられた元はやぶさプロジェクトマネージャーの川口淳一郎先生が、シミュレーターの体験コーナーにお越しいただき見学され、会場は大変な盛り上がりでした。また、サインもいただき会場に掲示させていただきました。



小惑星探査機はやぶさの開発責任者
川口淳一郎さんも来場された

ボランティア・ドクター研修会



開院当初のボランティア・ドクター研修会
2007年7月16日



接着剤メーカーの専門家を招いて
正しい接着剤の研修会 2008年8月3日

最初は、工具の説明、使い方、注意点の基礎知識や接着剤の種類、使い方の基準等の勉強に始まり、最近では電子回路、マイコンの活用等非常に高度な専門的知識のボランティア・ドクター研修会も行われるようになりました。



接着剤メーカーがサンプルとして
提供された各種接着剤 2008年8月3日



熱心に研修するボランティア・ドクター
2007年7月16日



デジタルオシロスコープの取り扱い研修会
2013年3月10日

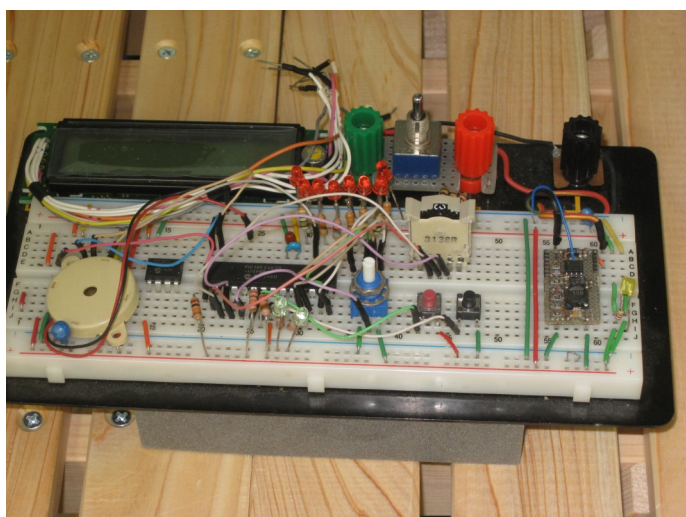
ボランティア・ドクター研修会



マイコンの基礎から学ぶ研修会
2015年10月10日～2016年4月9日

2015年10月10日よりマイコンとは、マイコンブレッドボードの組付け、実習、マイコンお茶運びロボットの基板、ソフト作成まで、全12講座を実施しました。

2017年2月25日の午後3時から刈谷おもちゃ病院でボランティア・ドクター研修会を開催しました。「電子玩具の修理ポイントについて」をテーマに榊原さんを講師として、マイコンを使ったおもちゃの修理で、①電子玩具の回路構成②マイコン回路の診断方法③他のおもちゃ病院の電子回路おもちゃの修理動向についてを中心に、パワーポイント資料で分かりやすく説明をいただき、参加



マイコンブレッドボードの基礎講座



角谷さんの多機能チェッカー研修会
2015年7月11日

したボランティア・ドクターも今後の電子回路を使用したおもちゃ修理に大いに参考になりました。

2014年3月8日・プラリペリアによるギヤー作成

2015年3月18日・施設見学会加藤与五郎記念館他

2016年7月9日・上手なはんだ付け方法講座

2017年7月27日・世界青少年発明工夫展の視察

医療ミスのない信頼されるおもちゃ病院を目指して、毎年数回のボランティア・ドクター研修会を開催して、新しい知識の習得やスキルアップに努めました。

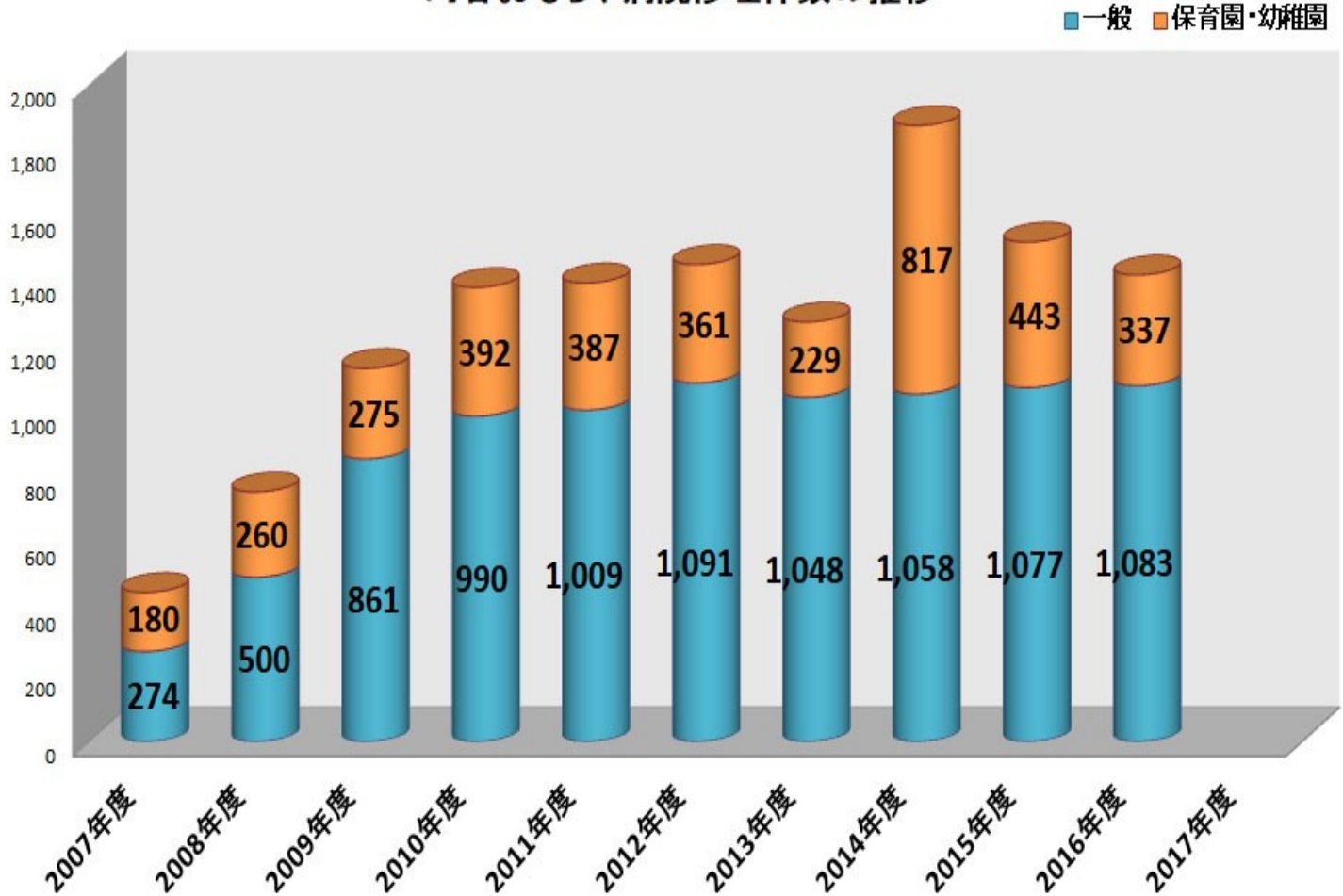


ラジコン自動車の修理について研修会
2015年12月14日

資料編：年間おもちゃ修理件数の推移

グラフで見る刈谷おもちゃ病院の10年間の実績

刈谷おもちゃ病院修理件数の推移

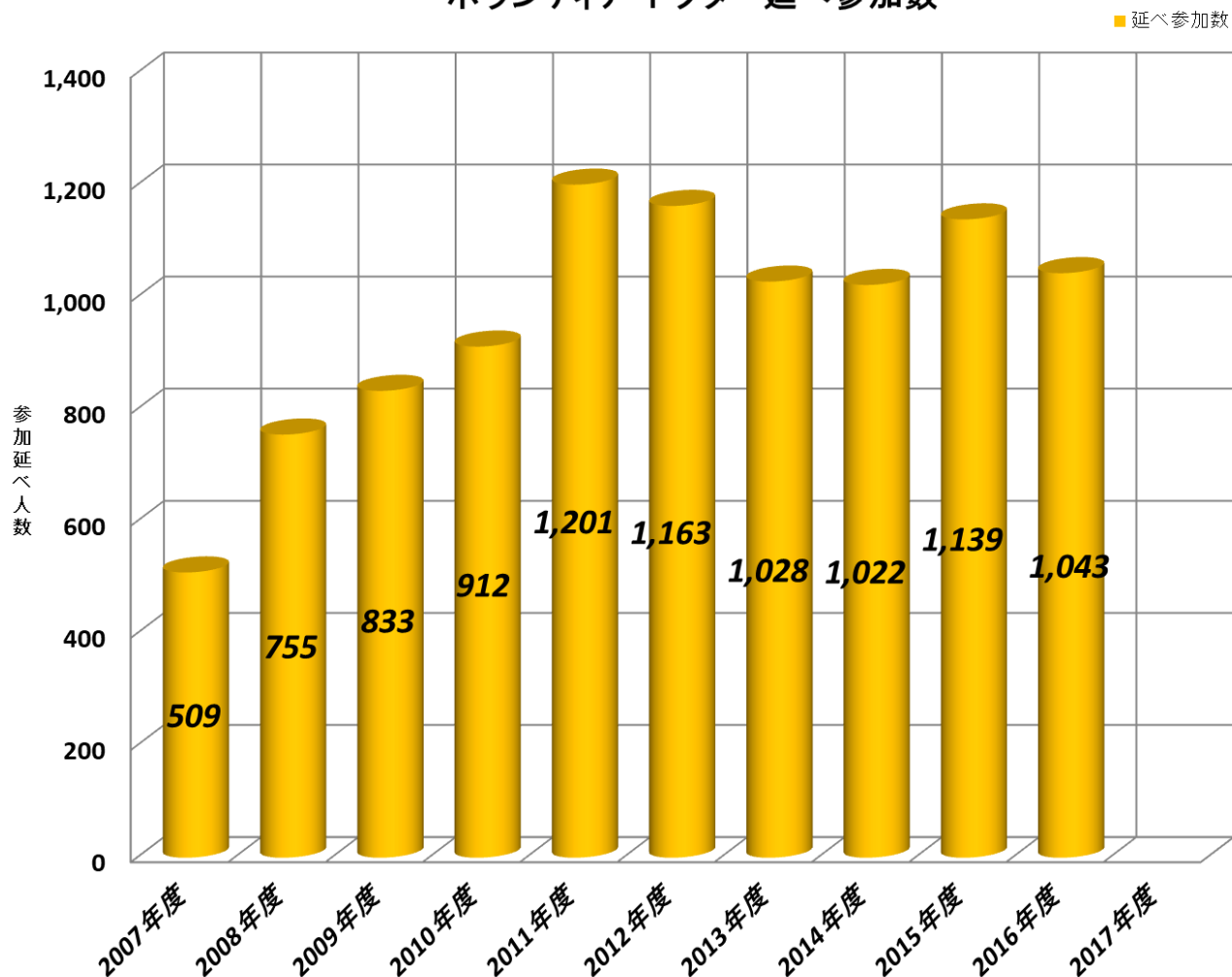


年度	一般	保育園・幼稚園	合計
2007年度	274	180	454
2008年度	500	260	760
2009年度	861	275	1,136
2010年度	990	392	1,382
2011年度	1,009	387	1,396
2012年度	1,091	361	1,452
2013年度	1,048	229	1,277
2014年度	1,058	817	1,875
2015年度	1,077	443	1,520
2016年度	1,083	337	1,420
2017年度(10月末現在)	573	234	807
累計	9,564	3,915	13,479

資料編：ボランティア・ドクター参加状況

グラフで見る刈谷おもちゃ病院ボランティア・ドクター10年間の実績

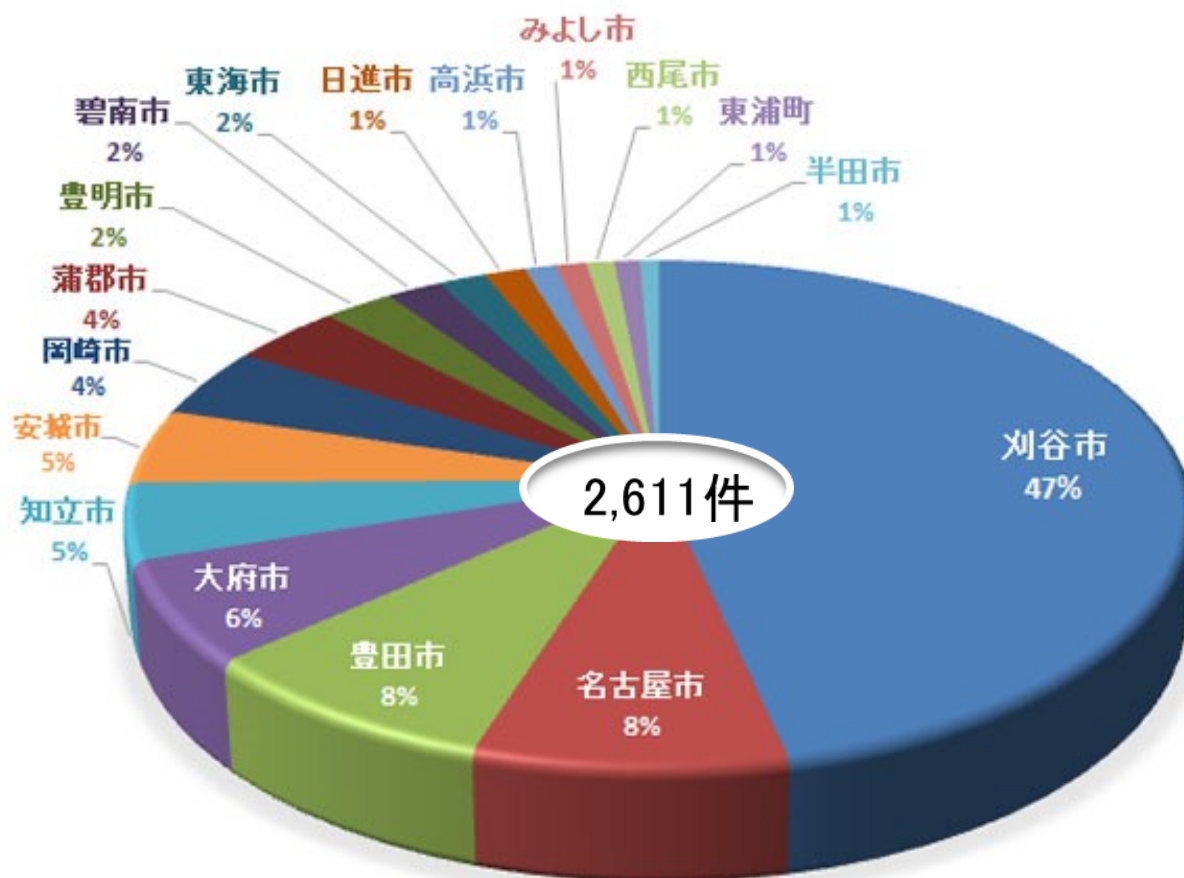
ボランティア・ドクター延べ参加数



年度	延べ参加数	累計
2007年度	509	509
2008年度	755	1,264
2009年度	833	2,097
2010年度	912	3,009
2011年度	1,201	4,210
2012年度	1,163	5,373
2013年度	1,028	6,401
2014年度	1,022	7,423
2015年度	1,139	8,562
2016年度	1,043	9,605
2017年度(10月末現在)	783	10,388

資料編：地域別利用者の状況とものづくり教室の参加者数の推移

グラフで見る刈谷おもちゃ病院の地区別利用者状況



ものづくり教室とかんたん工作教室の参加者数の推移

年度	ものづくり教室 参加者数	かんたん工作教室 参加者数	合計
2007年度	12	50	62
2008年度	62	219	281
2009年度	122	148	270
2010年度	174	128	302
2011年度	70	532	602
2012年度	242	660	902
2013年度	114	270	384
2014年度	143	208	351
2015年度	208	4,649	4,857
2016年度	470	4,622	5,092
2017年度(10月末現在)	144	1,542	1,686
累計	1,761	13,028	14,789

資料編：メディアに報道紹介された刈谷おもちゃ病院

時系列で見る刈谷おもちゃ病院のメディア報道

報道年月日	テレビ、新聞社名	新聞の見出しとテレビの番組名
2007年 7月15日	刈谷市民だより	7月22日 刈谷おもちゃ病院がオープンします
2007年 8月 4日	刈谷ホームニュース	壊れたおもちゃ直します
2008年12月17日	日本経済新聞夕刊	おもちゃの病院進化 HPで修理状況開示
2010年 1月 6日	読売新聞朝刊	子供へ「物を大切に」刈谷おもちゃ病院
2010年 1月25日	中日新聞朝刊	刈谷おもちゃ病院 丁寧心掛け、月4回開催
2010年12月 9日	朝日新聞朝刊	刈谷おもちゃ病院 高齢者による地域参加
2010年12月27日	朝日新聞朝刊	おもちゃ病院 笑顔が励み
2012年 3月 1日	朝日新聞朝刊	「はやぶさ」着陸ゲーム 刈谷のNPOが開発
2012年 3月28日	毎日新聞朝刊	雑記帳
2012年 3月28日	読売新聞朝刊	「はやぶさの」の動き再現 刈谷おもちゃ病院が装置製作
2010年 8月30日	KATCHネットワーク	クローズアップ碧海
2011年 1月30日	KATCHネットワーク	いいじゃん！
2012年 3月14日	CBCラジオ	CBCラジオ (LIVE)
2012年 3月15日	NHKテレビ	NHKほっとイブニング (LIVE)
2012年12月 1日	中京テレビ	ゴリ夢中 (保育園とおもちゃ病院同行取材)

*以上のほかにも、地元テレビなどから継続的に取材報道されています。

下記の写真のように新聞やテレビで刈谷おもちゃ病院の活動が報道されました。



理事、監事、会員一覧



石川良雄（理事長）



清水敏和（副理事長）



牧野清光（事務局長）



松岡正夫（理事）



和田紀夫（理事）



田中清弘（理事）



三輪恒雄（理事）



服部孚（理事）



尾島多恵子（理事）



大須賀恵子（監事）

総会に集合した理事、監事、正会員

2017年5月13日



会員一覧



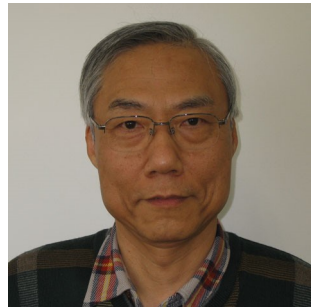
中島康雄（正会員）



長澤勇夫（正会員）



佐野省（正会員）



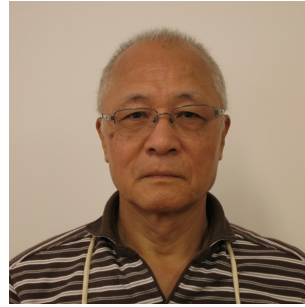
榊原康行（正会員）



永谷和行（正会員）



角谷公廣（正会員）



真埜明（正会員）



米本和男（正会員）



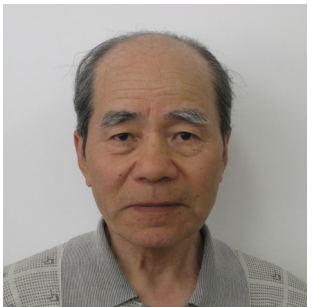
壺岐勉（正会員）



杉山範男（正会員）



井口守平（正会員）



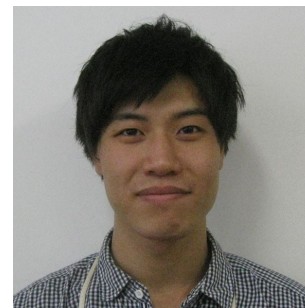
宇佐美善紀（正会員）



恩田雅彦（正会員）



鈴木清司（正会員）



水野公太（正会員）

10周年記念誌編集後記

創立10周年の節目の年を迎え、ここに無事記念誌を発刊できる運びとできましたことを誠にうれしく思います。9月初めより本格的に着手し、過去の記録をひも解きながら作業を進めてまいりました。

今回は初めての記念誌でもあり、刈谷おもちゃ病院の前身となるデンソーハートフルクラブ弥栄寿会での保育園のおもちゃ巡回修理活動（2002年～2006年）にふれた後、2007年7月の刈谷おもちゃ病院創立以降の10年間の出来事や実績を掲載いたしました。

記念誌は最初にご挨拶、ご寄稿内容の紹介から始め、基本情報、活動4本柱、年表にて刈谷おもちゃ病院の創立経過、目的、事業内容、事業実績（トピックス）を記載しました。次に活動分野ごとの年次報告として、なるべく記録写真を中心に構成し、思い出となる写真からその時の状況と変化が分かるように作成しました。資料編ではグラフを使い10年間実績や構成割合が一目で分かるように配慮し、最後に現在活動中のメンバー写真を載せさせていただきました。

実際に、記念誌の編集をおこなってみて、諸先輩方の努力と実績の積み重ねの結果で、現在が有ることの有難さに感謝するとともに、10年間の歴史の重さを痛感しました。

最後に当記念誌の編集にあたり、お忙しい中原稿をお寄せいただきました竹中刈谷市長、川口副市長ならびに記念誌作成にご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。

平成29年11月 NPO法人 刈谷おもちゃ病院

編集委員 長澤勇夫、中島康雄、榊原康行、石川良雄

NPO法人刈谷おもちゃ病院 創立10周年記念誌

10年のあゆみ（非売品）

2017年11月20日 印刷

2017年12月1日 発行

発行者 NPO法人 刈谷おもちゃ病院 理事長 石川良雄

発行所 NPO法人 刈谷おもちゃ病院

刈谷市神田町3丁目47番地1

印刷 ラクスル株式会社

